

[参加報告] 日カンボジアスマートシティ交流シンポジウム

(2024年8月9日 共催：カンボジア国土省、国交省、JAXA、JICA)

カンボジア国土省、日本の国土交通省、JAXA 及び JICA が連携し、日カンボジア間のスマートシティに係る国際協力を促進するためのシンポジウムが、カンボジア国土省庁舎において開催されました。

まず JAXA の衛星プログラム及び衛星データを用いたスマートシティ関連の活用事例について紹介が行われました。続けて国交省（都市局 国際・デジタル政策課 デジタル情報活用推進室）

から、同省が取り組むデジタルツインの PLATEAU（プラトー）プロジェクトが紹介されました。その後、スマートシティに関連する日系企業として、CONSEO から（株）パスコ、（株）NTT データ、アジア航測（株）が登壇し、各社の GIS 関連事業の紹介を行いました。JICA からは、現在 JICA が関わりながら取り組みが進行中のシェムリアップ州におけるスマートシティプロジェクトの報告が行われました。



提供：カンボジア国土省

PLATEAU プロジェクトの紹介を行う国交省の十川優香
企画専門官



提供：カンボジア国土省

カンボジアには宇宙機関はないところ、カンボジア政府では国土省が宇宙担当省庁であるため、スマートシティに留まらない宇宙関連の日系企業も参加し（注）、国土省関係者とのネットワーキングが行われました。

（注）その他の参加企業（下線は CONSEO 会員企業）：

サグリ、ネクストフォレスト、サステナクラフト、ispace、グローバル、スカパーJSAT、日本工営、日新電機、デロイトトーマツリスクアドバイザー、有限責任監査法人トーマツデロイトトーマツ